

科目コード					担当者氏名	教育学研究科 教授 岩井八郎				
授業科目名 (英訳)	社会学特殊講義 Sociology(Special Lectures)									
配当学年		単位数	2	開講期	後期	曜時限	金 3	授業形態	講義	
題 目	社会調査における多変量解析の利用(社会調査士資格認定科目 E)									
〔授業の概要・目的〕										
量的な社会調査データの分析で用いる基礎的な多変量解析法について、考え方とその利用方法について学習する。3変数の関係について、3次元のクロス表と2元配置の分散分析を理解することからスタートし、重回帰分析と一般線形モデルが利用できるように説明する予定。										
〔授業計画と内容〕										
1. 社会調査データの多様性と分析手法 2. 3変数の関係の分析(1): 3次元のクロス表 3. 3変数の関係の分析(2): 分散分析の考え方(1次元と2次元) 4. 3変数の関係の分析(3): 交互作用について 5. 調査データの分析実習(1): 3次元のクロス表と2元配置の分散分析 6. 重回帰分析の考え方 7. 重回帰分析の利用(1): 研究例 8. 重回帰分析の利用(2): ダミー変数の利用 9. 調査データの分析実習(2): 重回帰分析 10. 一般線形モデルの考え方: 分散分析と重回帰分析の関係 11. 一般線形モデルの利用: 研究例 12. 主成分分析と因子分析の考え方 13. 主成分分析と因子分析の利用: 研究例 14. 調査データの分析実習(3): 一般線形モデル 15. 分析モデルとレポートの作成について										
〔履修要件〕										
社会調査士科目 A B C D を履修していることが望ましい。										
〔成績評価の方法・基準〕										
中間レポート + 最終レポート + 出席										
〔教科書〕										
特に指定しない										
〔参考書等〕										
岩井紀子・保田時男『調査データ分析の基礎』(有斐閣)										
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕										
授業で調査データの分析実習を行い、課題を出す予定。										